

紙版 **ハコブネ×ブックス** vol.40

<https://hakobune.wp-x.jp>

ハコブネ×ブックスは児童文学作品・YA作品を未来に語り継ぐ web サイトです。



**スピリットベアにふれた島**

Touching spirit bear.

作者 ペン・マイケルセン  
 翻訳者 原田勝  
 出版社 鈴木出版  
 発行 2010年9月  
 ISBN 978-4790232346

review



衝動から解き放たれるにはどうしたらいいのか。この島にはいないはずのカナダの沿岸に生息する**スピリットベア**に遭遇したコールは、やがてその答えを命の連環の中に見いだそうとしています。

ミネアポリスに住む少年、コールは十五歳ながら、警察をわずらわせてばかりのワル。盗みを働いた上に、それを告げ口した同級生に暴行を加え、後遺症が残るほどの怪我を味わせたコール。彼は刑務所に入れられることを免れ、他の方法で加害者を更正させる救済制度である**サークルジャスティス**によって、アラスカの無人島で一年間暮らすという審判を下されます。その過酷な環境に怒り、毒つき続けるものの、すべてが自分に跳ねかえってくる環境の中で、コールは瀕死の目に遭いながら学んでいきます。**赦されない自分と向き合う**こと。激しい怒りの衝動から解き放たれるにはどうしたらいいのか。この島にはいないはずのカナダの沿岸に生息する**スピリットベア**に遭遇したコールは、やがてその答えを命の連環の中に見

特集

**怒れる少年たち**

**夜空にひらく**



作者 いたうみく  
 出版社 アリス館  
 発行 2023年8月  
 ISBN 978-4752010722

review



アルバイト先のコンビニで同僚の大学生に大怪我を負わせる**暴力事件**を起こした十七歳の少年、鳴海円人（えんと）。非は大学生側にあっても暴力に訴えて加害者となった円人は、**試験観察という処分**を受けます。円人の身柄を補導委託として引き受けたのは、打ち上げ花火を制作する煙火店（えんかてん）を経営する深見誠一という男性でした。深見煙火店で下働きをしながら試験観察期間を過ごすことになった円人は**心を閉ざし、多くを語りません**。両親はおらず、冷淡な祖母に育てられた円人は、アットホームな煙火店の暮らしに戸惑います。周囲の人たちに支えられながら、自分が犯した罪と正面から向き合い考えを深めていく円人は、**やがて自分の人生を大切にすることの意味**を知ります。頑なだった少年の心が紐解かれていく軌跡が胸を打つ、魂を揺るがす物語です。

**ゴースト**

GOHST.



作者 ジェイソン・レイノルズ  
 翻訳者 ないとうふみこ  
 出版社 小峰書店  
 発行 2019年7月  
 ISBN 978-4338287203

review



スラムに暮らし、理不尽な暴力に晒され、社会から疎外されて育った少年、キャツル・克蘭シヨール。酒を飲んで暴れ家族に銃を向けた父親に怯えていた少年は、自らを**ゴースト**と名乗るようになります。父親は刑務所に入れられ、母親は必死に働いてくれるものの、貧しい暮らしは**ゴーストを怒りと悲しみを抱えたり**にしていきました。ふいにわき上がった怒りから陸上チームを挑発しようとして俊足を見せたことで、逆にチームのコーチからスカウトされた**ゴースト**。次第に陸上の楽しさを知っていくものの、問題児である彼は色々な問題を引き起こしてしまっています。過去のトラウマを克服し、**自分を肯定できるように**なるには、更にいくつものトラブルを越えなければなりません。周囲とぶつかり合いながらも人との信頼関係を築いていく、**ゴーストの心の機微が見どころ**です。



**アイアンマン**

トライアスロンにかけた 17歳の青春

Ironman.

作者 クリス・クラッチャー  
 翻訳者 西田登・金原瑞人  
 出版社 ポプラ社  
 発行 2006年3月  
 ISBN 978-4591091661

review



クソつたれな教師をクソつたれと呼んだために三度目の停学をくらった少年、ボーリガードは、ナカタニ先生の主宰する**アンガー・マネージメント・グループ**に参加させられます。ここはキレやすい生徒たちが**自分自身の怒りはどこから来るのか**を内省する場所です。アイアンマンレースともいわれるトライアスロンに挑むため身体を鍛え続けているボーリガード。彼もまた、何故、自分は大人たちのおしつけがましい態度に激しい怒りを感じるのか疑問に思っています。ナカタニ先生は、怒り迷える少年少女たちを真理の光明によって導き、やっかいものの集まりだったグループはやがて最高の瞬間を迎えることとなります。ボーリガードが**自分自身の心を見つめ、人の心を慮りながら多くの気づきを得ていく**カタルシスに満ちた物語。心の葛藤と成長を描くYA小説の完成形です。

特集

怒れる少年  
(あるいは少女)



スカーレット  
 (キャシー・キャシディー)  
 偕成社 2011年

少年だけではなく、**少女も怒っています**。問題児としていくつもの学校を放り出され転校を繰り返している少女スカーレット。複雑な家庭の事情から**世界への反抗心を募らせる戦慄態勢の少女**もまた思いがけない出会いによって心を揺り動かされます。怒れる少年と少女のさまざまな心の季節を描く物語はこちらから。

紙版「ハコブネ×ブックス」vol.40

2024年1月1日発行 ●発行人 きむらともお

事務系会社員。趣味で児童文学紹介サイト **ハコブネ×ブックス** (非営利) を運営しています。日本児童文学者協会第6回児童文学評論新人賞佳作他、諸々を受賞。



@tomostretch